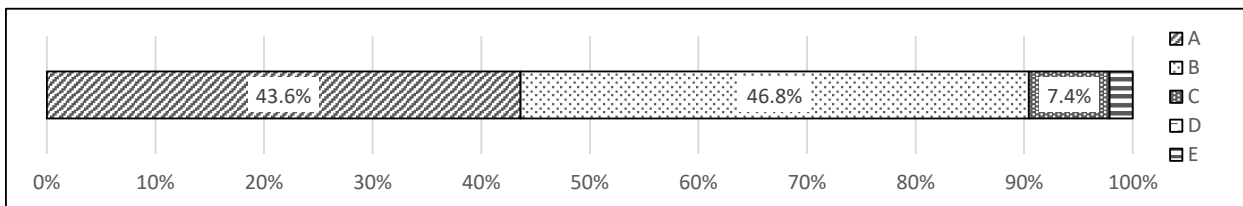


令和5年度 学校評価アンケート（保護者）

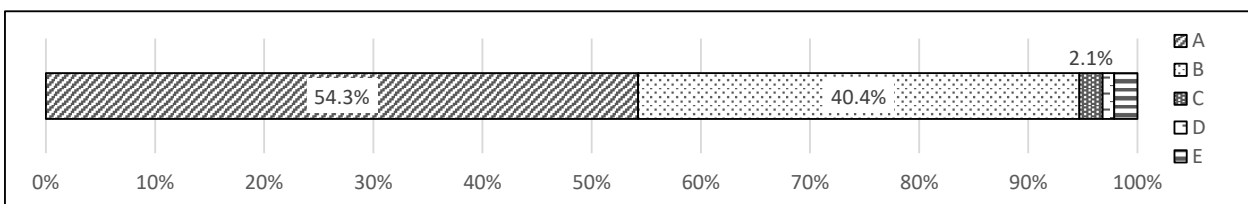
A: そう思う B: どちらかといえばそう思う C: どちらかといえばそう思わない D: そう思わない E: 分からない

1 お子さんは、学習の中で「わかる」「できる」楽しさを味わい、基礎基本を定着させていると思いますか。



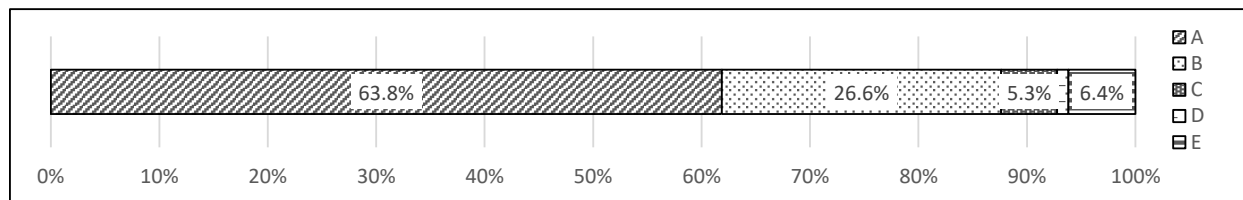
90%以上の方に基礎基本の定着を実感していただいています。残りの7%の児童にも「わかった」「できた」という喜びや達成感を味わい、学ぶ楽しさや意欲が高まるような指導を目指していきます。

2 お子さんは、気持ちよく挨拶する態度、思いやりの心を持ち、自他を大切にしていこうとする態度を育てていると思いますか。



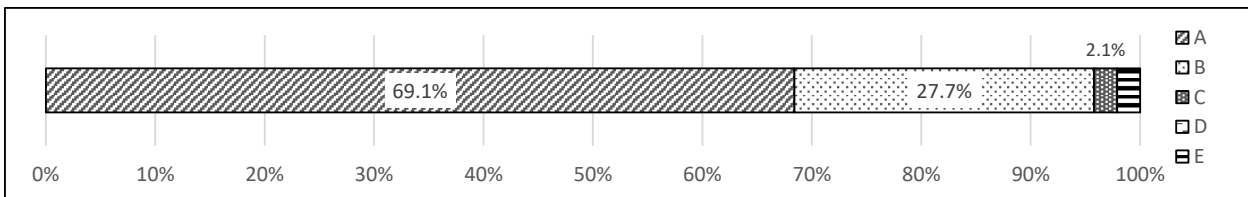
94%以上の方が気持ちよく挨拶する態度や思いやりの気持ちをもっているという、よい回答を得ました。年間を通して、「あいさつ運動」を行い、気持ちのよい挨拶ができるように取り組んでいます。また、給食保健委員会の取り組みで「あいさつビンゴ」に取り組みました。一層挨拶についての意識が高まり、終わった後も自然と挨拶しあう姿が見られます。これからも自他を大切にしていこうという態度を育てていきます。

3 お子さんは、体育学習や体力向上を目指した長縄や外遊びなどの活動を通して、体を動かすことを楽しむとともに、健康で安全に過ごそうとしていますか。



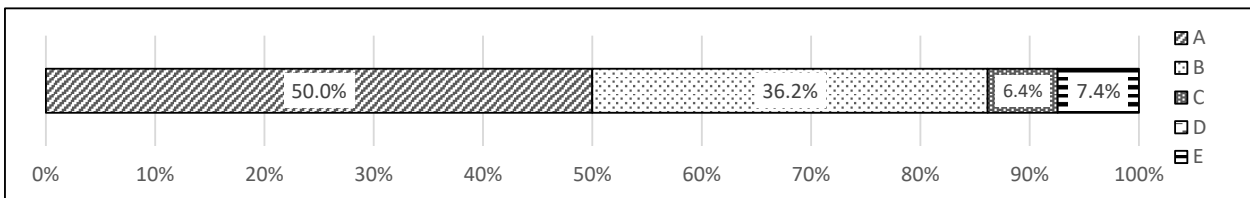
85%以上の方が、子どもたちが体を動かすことを楽しんでいると感じてくださっています。本校独自の「体育・健康プラン」を作成し、年間を通して長縄やふれあい遊び、昼休みの体育用具貸し出しなどの体力向上の取り組みを行っています。体育委員会による朝会や集会を行うなど、体を動かすことの楽しさを味わえるような取り組みを進めています。

4 お子さんは、たてわり活動（全校遠足や丘リンピック、ふれあい集会など）や地域とのふれあい活動など学校生活全体を通して、互いを認め合い、思いやりの心を育てていると思いますか。



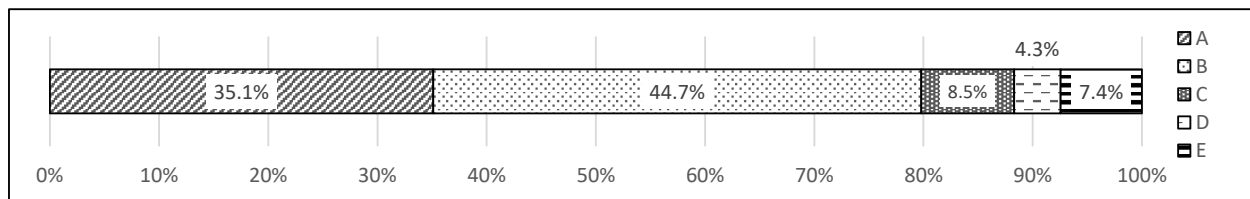
95%以上の方が、ふれあい活動のよさを感じてくださっています。年間を通じて、異学年が交流できるふれあいグループでの活動が活発に行われています。上級生は下学年のことを思いやって動き、下級生はみんなのために自分ができることを考え協力することの大切さを学んでいます。本校の特色の一つでもありますのでこれからもふれあい活動を通して思いやりの心を育てていきます。

5 学校は、少人数指導（3～6年）や個別の課題学習など個に応じた指導を展開し、一人ひとりが安心して、意欲的に学習できるように指導していると思いますか。



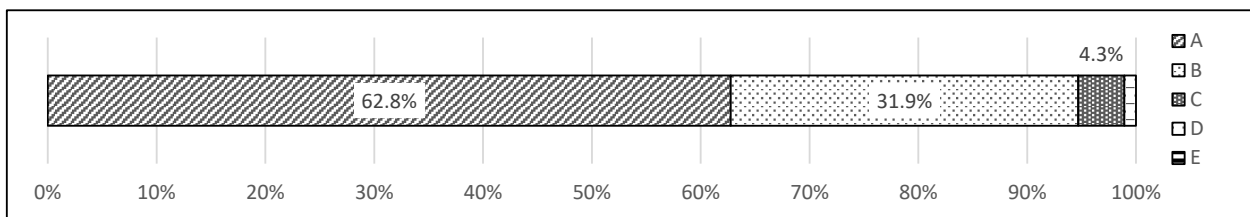
学級担任をはじめ、児童支援専任を中心として、チーム・ティーチング、少人数指導や個に応じた指導など児童を複数の目で見守り、細やかな指導の体制を整えています。今後も児童一人ひとりが安心して意欲的に学習を進めていけるように学校全体で取り組んでいきます。また、学校の取り組みを保護者の方にお伝えできるように努めてまいります。

6 学校は、お子さんが困ったり悩んだりした時に相談できる雰囲気があり、教職員は、いじめの未然防止、早期発見、早期対応を行うとともに、子どもをよく理解しようとしていると思いますか。



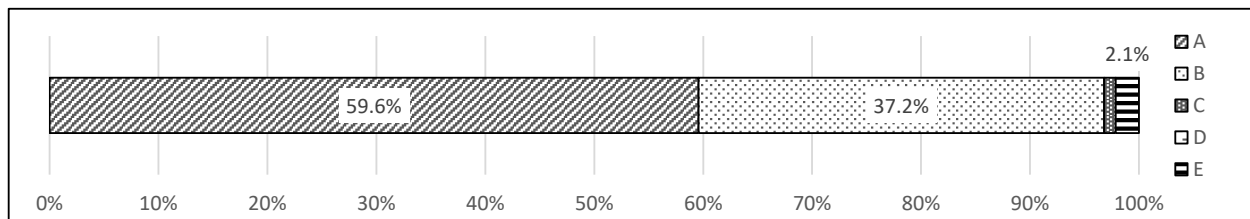
学校では、年間を通して、全校で、困ったことや悩みなどに関するアンケートを取っています。それをもとに、低中高学年のブロックなどで子ども達の様子をより細かく見たり、話したりしています。また、毎月全職員で情報を共有し、児童理解に努めています。今後も、児童支援専任を中心に早期発見に努め、全職員で対応していきます。

7 学校は、個人面談や懇談会、学校だより、ホームページでの情報発信などを通して、学校や子どもたちの様子を保護者や地域の方々に理解してもらうよう努めていると思いますか。



90%以上の方に満足していただいています。ホームページを定期的に更新し、各クラスの様子を多くの方に見ていただけるようにしています。また、個人面談、授業参観を通して、学校の様子をご覧いただけるようにしています。来年度も定期的に保護者の方に、学校の様子をお伝えできるように努めていきます。

8 子どもたちは、英語活動やフィリピンの国際理解教室を通して、子どもたちが外国語や異なる文化に興味をもちながら学べるように努めていると思いますか。



95%以上の方に満足していただいています。英語活動は、低学年では担任、AETと専科、中・高学年では、英語専科とAETによるコミュニケーション能力の育成を目指した授業を行うよう努めています。また、年間を通して学ぶフィリピンの国際理解教室を毎回授業を楽しみにし、日本とフィリピンの共通点や違いについてたくさんの発見を体験を通してしています。これからも国際感覚を養っていききたいと思います。